

平成23年度 仕事と生活の両立支援プログラム実施状況報告

～次世代育成支援のための大田区特定事業主行動計画～

平成24年8月

大 田 区

1 目的

「仕事と生活の両立支援プログラム」について、平成23年度の実施状況を取りまとめ、平成22年5月に策定した「仕事と生活の両立支援プログラム（～次世代育成支援のための大田区特定事業主行動計画（後期計画）～）」における着実な実施に役立てるため、報告するものです。

2 取組み状況

（1）プログラムの周知

区ホームページ及びグループウェアに掲載することにより周知を図っています。

（2）各種制度の周知

母性保護、育児休業、介護休暇、休暇、超過勤務の制限などの各種制度をまとめた「サービス等の手引き」をグループウェアに掲載することにより周知を図っています。

平成23年度より非常勤職員について育児休業・介護休暇等の対象とし、休暇制度の周知を図っています。（平成23年度の取得実績は、育児休業：女性4名、部分休業：女性1名、育児時間：女性1名、介護休暇女性：3名です。）

平成23年6月27日より再任用短時間勤務職員について育児休業の対象とし、休暇制度の周知を図っています。（なお、平成23年度の取得実績はありません。）

（3）配置等に関する配慮

職員の育児・介護等に配慮した配置管理を行っています。

また、昇任選考の実施時に一時保育を実施しています。（平成23年度の実績は申込2件、児童3人）

（4）健康管理等における取組み

産業医による超過勤務労働者（月の超過勤務が80時間を超える者）への面接指導を平成21年10月から実施しています。

3 取得状況等

(1) 出産、育児に関する休暇等取得状況 (平成 23 年度)

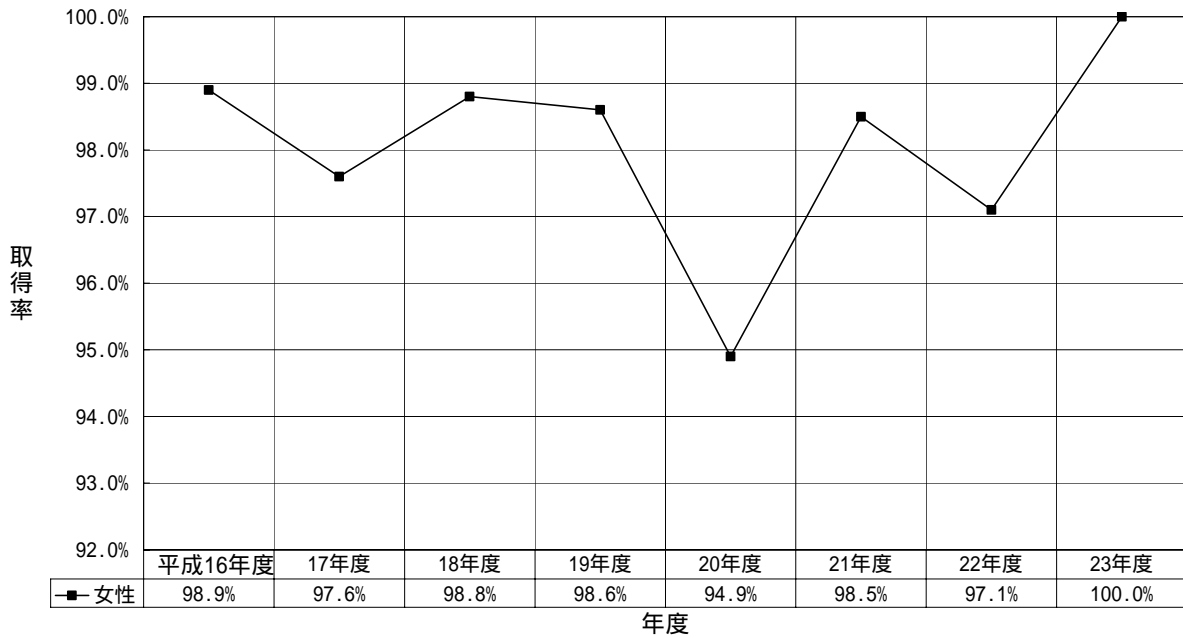
休暇等の種類	女性	男性	合計
育児休業 (取得率)	55 名(100.0%) [67 名(97.1%)]	3 名(7.3%) [5 名(10.9%)]	58 名(60.4%) [72 名(62.6%)]
育児短時間勤務	2 名 [2 名]	0 名 [0 名]	2 名 [2 名]
部分休業	45 名 [22 名]	1 名 [0 名]	46 名 [22 名]
育児時間	32 名 [27 名]	0 名 [1 名]	32 名 [28 名]
子の看護のための 休暇	205 名 [156 名]	193 名 [181 名]	398 名 [337 名]
出産支援休暇		30 名 [32 名]	30 名 [32 名]
育児参加休暇		23 名 [24 名]	23 名 [24 名]
男性職員が、子の出生時に 5 日間以上の連続休暇を取得		8 名 [14 名]	8 名 [14 名]

子の看護のための休暇は平成 23 年の状況です。

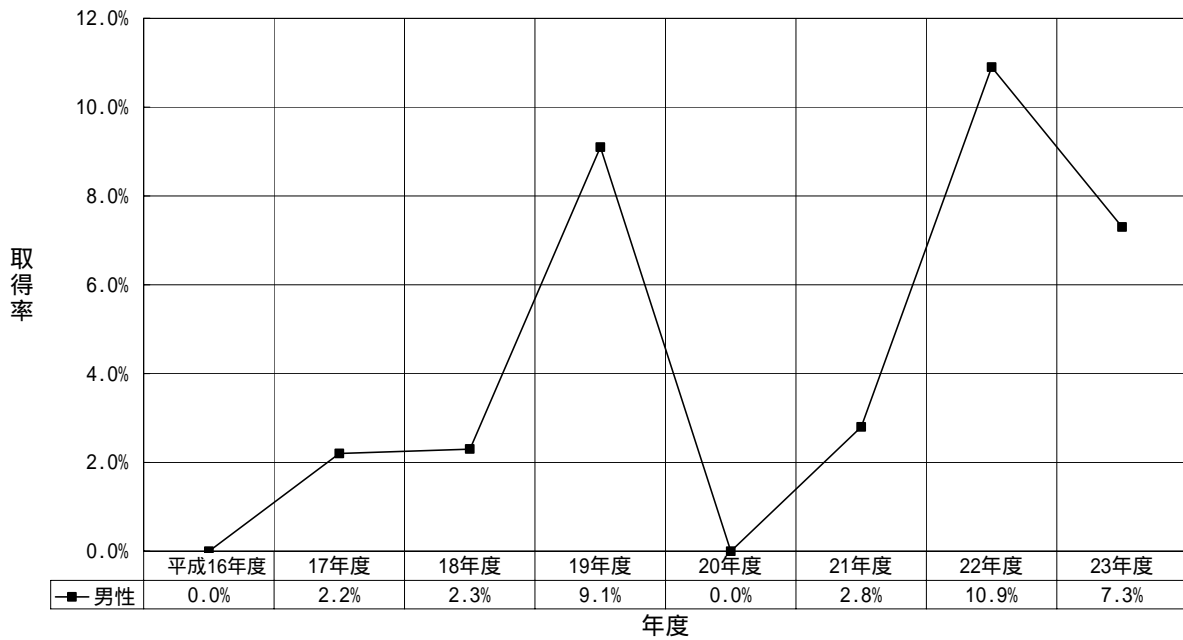
下段[]内の数字は前年度の取得状況です。

(2) 育児休業の取得率の推移 (正規職員・男女別)

女性職員



男性職員



(3) 介護に関する休暇等取得状況 (平成 23 年度)

休暇等の種類	女性	男性	合計
介護休暇	8 名 [10 名]	2 名 [0 名]	10 名 [10 名]

下段[]内の数字は前年度の取得状況です。

(4) 年次有給休暇の取得状況 (平成 23 年)

休暇等の種類	取得日数
年次有給休暇	15.2 日 [15.7 日]

下段[]内の数字は前年の取得状況です。

(5) 健康診断等の受診状況 (平成 23 年度)

内 容	受診率	備考
健康診断	91.4% [90.4%]	
人間ドック	5.3% [6.2%]	人間ドックを受診し、健康診断を受診しなかった者
合 計	96.7% [96.6%]	

下段[]内の数字は前年度の受診状況です。